

作成日：2020年7月20日

## 安全データシート

### 1. 製品及び会社情報

製品名： エコクリーン X  
会社名： 株式会社ニチワ  
住所： 東京都渋谷区元代々木町 31-1  
電話番号： 03-3469-3601  
FAX 番号： 03-3469-6881  
緊急時の電話番号： 03-3469-3601

#### 推奨用途及び使用上の制限

推奨用途： 工業用潤滑油（水溶性切削油、研削油剤）  
使用上の制限： 工業用潤滑油（水溶性切削油、研削油剤）

### 2. 危険有害性の要約

#### GHS 分類

物理化学的危険性：	引火性液体	区分外
人健康有害性：	急性毒性（経口）	区分 5
	皮膚腐食性・刺激性	区分 2
	眼に対する重篤な損傷・刺激性	区分 1
	皮膚感作性	区分 1
	特定標的臓器毒性（反復ばく露）	区分 2（肝臓、 腎臓、血液系）
環境有害性：	水性環境有害性－短期間（急性）	区分 3
	水生環境有害性－長期間（慢性）	区分 3

※上記で記載がない危険有害性は、分類対象外か分類できない。

#### GHS ラベル要素

絵表示またはシンボル：



注意喚起語： 危険

危険有害性情報： 飲込むと有害のおそれ  
皮膚刺激  
重篤な眼の損傷  
アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ  
長期にわたる、または反復曝露による臓器(肝臓、腎臓、血液系)  
のおそれ

注意書き： 水生生物に有害  
長期継続的影響により水生生物に有害

#### 【安全対策】

取り扱い後は手をよく洗うこと  
保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を使用すること  
汚染された作業衣は作業場から出さないこと  
粉塵/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないこと  
環境への放出を避けること

#### 【応急処置】

気分が悪い時は医師に連絡すること  
皮膚/髪に付着した場合：  
多量の水と石鹸で洗うこと  
皮膚刺激または発疹が生じた場合：  
医師の診察および手当を受けること  
汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合は洗濯すること  
眼に入った場合：  
水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用  
していて容易に外せる場合は外し、その後も洗浄続けること。  
それでも異常を感じる場合は直ちに医師に連絡すること。

#### 【廃棄】

内容物/容器を国際/国/都道府県/市町村の規則従って  
廃棄すること。

国・地域情報： 情報なし。

### 3. 組成、成分情報：

単一製品・混合物の区別： 混合物

成分及び濃度又は濃度範囲：

成分名	濃度%
鉱油	40～50%
ジエタノールアミン	10～20%

濃度限界未満だがSDS作成濃度以上の成分：

テトラエトキシシラン：1% 特定標的臓器反復区分2

### 4. 応急措置：

全体的な注意事項：

気分が悪い時は医師に連絡し診断/手当を受けること。

暴露や曝露の懸念がある場合は、医師に連絡し診断/手当を受けること。

吸入した場合：被災者を空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。

皮膚に付着した場合：皮膚を速やかに洗浄すること。水と石鹼で洗うこと。  
皮膚刺激が生じた場合、医師の診断・手当をうけること。

眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。次に、コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。  
その後も洗浄を続け、医師の診断、手当を受けること。

飲み込んだ場合：口をすすぎ、無理に吐かせないこと。医師の診断・手当をうけること。

### 5. 火災時の措置：

消火剤： 一般の消火剤、二酸化炭素(CO<sub>2</sub>)、粉末消火剤  
砂、噴霧水

使ってはならない消火剤： 情報なし

消化を行う者の保護： 消火作業の際は、適切な空気呼吸器、化学用保護具  
(保護衣服、ゴム長靴、ゴム手袋)を着用すること。

## 6. 漏出時の措置：

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置：

作業の際、吸入や皮膚に触れないよう、適切な保護具を着用し、喚起をよくして処理する。

環境に対する注意事項：

流出した製品が河川に排出され環境に影響を起こさないように留意する。

封じ込め及び浄化の方法/機材：

少量の場合、乾燥土、砂や不燃燃料で吸収させて密封できる空容器に回収して適切に処理する。多量の場合は、盛土で囲って流失を防止し、安全な場所に導いてから適切に処理する。

## 7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い：

技術的対策：

『8.ばく露防止及び保護措置』に記載の設備対策を行い、保護具を着用する。

局所排気・全体換気：

局所排気装置の設置、あるいは全体換気を適正に行う。

注意事項：

適切な防護具を着用して、眼及び皮膚への接触を避け、またミスト・蒸気を吸入しないようにする。取り扱い後は手を洗うこと。

保管：

保管条件：

酸性物質と一緒に保管しないこと。容器を密栓して換気の良いところで保管する。

適切な容器包装材料：

製品仕様容器に準ずる。

## 8. ばく露防止及び保護措置

設備対策：

取り扱う場所の近くに、眼の洗浄及び身体洗浄のための設備を設置する。

取扱いについては、全体換気装置を設置した場所で行う。

蒸気またはミストが発生する場合は、発生源の密封化、または局所排気装置を設置する。

保護具：

- 呼吸器の保護具： 作業場の換気性をみて、必要に応じて着用する。
- 手の保護具： 接触する場合はゴムまたは樹脂製の保護手袋を着用する。
- 眼の保護具： 飛沫が飛ぶ場合ゴーグル型眼鏡・保護面を着用する。
- 皮膚及び身体の保護具： 接触する場合にはゴム又は樹脂製の保護衣等を使用する。
- 衛生対策： 取り扱い後はよく手を洗う。濡れた衣服は脱ぎ、完全に洗淨してから再使用する。

鉍油の情報：

- 管理濃度： 設定されていない
- 許容濃度（ばく露限界値、生物学的ばく露指標）：  
日本産衛学会(2009年度版)： 3m g/m<sup>3</sup>（鉍油ミストとして）  
ACGIH(2009年度版)： TLV-TWA 5m g/m<sup>3</sup>（鉍油ミストとして）  
： TLV-STEL 10m g/m<sup>3</sup>（鉍油ミストとして）

ジエタノールアミンの情報：

- 管理濃度： 設定されていない
- 許容濃度（ばく露限界値、生物学的ばく露指標）：  
日本産衛学会(2009年度版)： 設定されていない  
ACGIH(2009年度版)： TLV-TWA 2m g/m<sup>3</sup>（鉍油ミストとして）

## 9.物理的及び化学的性質

- 物理的状態、形状、色など： 淡褐色液体
- 臭い： 低臭
- pH： 9.9（5.0%希釈液）
- 融点・凝固点： データなし
- 沸点・初留点及び沸騰範囲： データなし
- 引火点： なし
- 爆発範囲： データなし
- 蒸気圧： データなし
- 蒸気密度（空気=1）： データなし
- 比重（密度）： 0.93 g/m<sup>3</sup>（15°C）
- 溶解度： 水と任意に混和する。有機溶媒データなし。
- オクタノール/水分配係数： データなし
- 自然発火温度： データなし
- 粘度： データなし

分解温度： データなし

#### 10.安定性及び反応性

安定性： 一般店来な貯蔵、取扱いにおいて安定である。  
避けるべき条件： 情報なし  
混色危険物質： 強酸化剤  
危険有害な分解生成物： 燃焼の際は一酸化炭素、二酸化炭素、窒素酸化物など

#### 11.有害性情報：

本製品の GHS 分類に際し、含有成分の有害性情報より推定した。

急性毒性（経口）： LD50≦5000m g /Kg （推定値）  
急性毒性（経皮）： 情報なし  
その他の情報： 皮膚に触れると炎症を起こす可能性がある。  
飲込むと下痢、嘔吐する可能性がある。  
ミストを吸入すると気分が悪くなる可能性がある。

#### 12.環境影響情報

本製品の GHS 分類に際し、含有成分の有害性情報より推定した。

#### 13.廃棄上の注意

残余廃棄物： 残余廃棄物は事業者自身が処理するか、都道府県知事などの許可を受けた産業廃棄物処理業者、もしくは地方公共団体がその処理を行っている場合にはそこに委託して処理する。

汚染容器及び包装： 容器は清浄してリサイクルするか、関連法規並びに地方自治体の基準に従って適切な処分を行う。空容器を廃棄する場合は、内容物を完全に除去すること。洗浄できない包装容器は、廃棄物として処理しなければならない。

#### 14.輸送上の注意

##### 国際規制

国連分類： 国連分類基準に該当しない  
国連番号： 国連分類基準に該当しない  
容器等級： 国連分類基準に該当しない

## 国内規制

陸上規制情報： 消防法、労働安全衛生法、毒物及び劇物取締法の規定に従う

海上規制情報： 船舶安全法 非危険物

航空規制情報： 航空法 非危険物

輸送の特定の安全対策及び条件：

輸送に際しては、直射日光を避け、容器の破損、腐食、漏れのないように積み込み、荷崩れの防止を確実に行う。重量物を上積みしない。

## 15.適用法令

毒物及び劇物取締法： 非該当

労働安全衛生法表示：

表示対象物質： 鉱油、ジエタノールアミン

化学物質管理促進法（PRTR）： 非該当

消防法： 非該当

船舶安全法： 非危険物

航空法： 非危険物

廃棄物の処理及び清掃に関する法律：

産業廃棄物規制（拡散、流出の禁止）

化審法：

該当せず

水質汚濁防止法

該当せず

土壤汚染対策法：

該当せず

特定物質の規制等によるオゾン層の保護に関する法律：

該当せず

危険物船舶運送及び貯蔵規則：

引火性液体類 3

航空法施行規則：

引火性液体 3

## 16.その他の情報：

記載内容は本データシートの作成時または改訂時において当社が入手できた資料、情報やデータに基づいて作成しておりますが、記載のデータや評価に関しては、いかなる保障をなすものではありません。

また、注意事項は通常の取り扱いを対象としたものですので、特別な取り扱いをする場合には新たに用途・用法に適した安全対策を実施の上、お取り扱い願います。